【様式1】

使用フォント
和文は、MS明朝（標準）、9ポイント ※欧文は、Times New Roman
（標準）、9ポイント

写真貼付

履 歴 書

【 年 月 日現在】

フリナガ	ミヤザキ タロウ	性別	生年月日（年齢）	国籍
氏名	宮崎太郎 <small>通称名が地域太郎、本名が宮崎太郎の場合 地域（宮崎）太郎</small>	男	昭和〇〇年〇〇月〇〇日 （〇〇歳）	
現住所	(〒889-2192) 宮崎県宮崎市学園木花台1丁目1番地	電話		
		E-mail		
学 歴				
年 月	事 項			
昭和〇〇年〇〇月	〇〇県立〇〇高等学校〇〇学科 卒業			
昭和〇〇年〇〇月	〇〇大学〇〇学部〇〇学科 入学			
昭和〇〇年〇〇月	〇〇大学〇〇学部〇〇学科 卒業（〇〇学士）			
昭和〇〇年〇〇月	〇〇大学大学院〇〇学研究科修士課程修了（〇〇学専攻） 修士（〇〇学）（学位論文の題目）（〇〇大学第*****号）			
昭和〇〇年〇〇月	〇〇大学大学院〇〇学研究科博士課程単位取得後退学（〇〇学専攻）			
昭和〇〇年〇〇月	〇〇大学大学院〇〇学研究科博士課程 修了（〇〇学専攻） 博士（〇〇学）（学位論文の題目）（〇〇大学第*****号）			
職 歴				
年 月	事 項			
平成〇〇年〇〇月	〇〇大学〇〇学部助教（〇〇年〇〇月まで）			
平成〇〇年〇〇月	大学設置・学校法人審議会 教員審査 〇〇大学〇〇学部〇〇学科 講師（専任） 【担当授業科目】 〇〇概論、△△実習、■研究			
平成〇〇年〇〇月	〇〇大学〇〇学部講師（現在に至る）			
平成〇〇年〇〇月	大学設置・学校法人審議会 教員審査 〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻（修士課程） 講師（専任） 【担当授業科目】 〇〇特論 M可、△△研究 Mマル合			
賞 罰				
年 月	事 項			
平成〇〇年〇〇月	〇〇学会 〇〇賞受賞（〇〇〇〇に関する研究）			
平成〇〇年〇〇月				
現在の職務の状況（現在、大学・大学院等に勤務している方（非常勤講師含む）を対象）				
勤務先	職名	学部等又は所属部局の名称	勤務状況	
〇〇大学	講師	〇〇学部〇〇学科	「授業科目名」 〇〇概論、△△実習、■研究	
		〇〇研究科	「授業科目名」 〇〇特論、△△研究	
△△大学	非常勤講師	△△学部△△学科	「授業科目名」 〇〇概論 1日/週	

※必要に応じ、各項目を伸縮して使用してください。（複数頁にわたっても構いません。）

【様式2-1】

教育研究業績書

年 月 日

氏名

研究分野	研究内容のキーワード
<p>○科学研究費補助金の「系・分野・分科・細目表」の分科レベルの名称を用いて、研究分野の主なものを3つ以内で記入（分科レベルに該当がない場合は、適宜記入）</p> <p>○実務家として応募する方は、「○○に関する実務」と記入</p>	<p>○左記同表の細目を参考に、研究内容を表すキーワードを5つ以内で記入（分科レベルに該当がない場合は、適宜記入）</p> <p>○職務内容を表すキーワードを5つ以内で記入</p>

教育上の能力に関する事項

事項	年月日	概要
<p>1 教育方法の実践例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工夫して実施した教育実践例や授業外における学習を促進する取組、授業内容のインターネット上での公開等 ・司法研修所等の教育機関における教育経験 	<p>平成○年○月～平成○年○月</p> <p>平成○年○月～現在に至る</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・当該事項に係る内容の概要のほか、当該活動における地位や役割、成果
<p>2 作成した教科書、教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業や研修指導等で使用する著書、教材等 		<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>※実務家として応募する方も、非常勤講師、公開講座、職能団体の研修・講演、等の実績を記載してください。</p> </div>
<p>3 教育上の能力に関する大学等の評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・採用決定の際等における評価内容 ・各大学における自己点検・評価での評価結果 ・学生による授業評価、教員による相互評価等の結果 		
<p>4 実務の経験を有する者についての特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学から受け入れた実習生等に対する指導 ・日本薬剤師センター等の職能団体の依頼による研修指導等 ・訴訟・審判・監査・与信・企業提携・研究開発等の専門的な実務に関する教育・研修 ・大学の公開講座や社会教育講座における講師、シンポジウムにおける講演等 		<p>実施した教育・研修・講演の名称、場所、活動日・期間、活動内容などを、年月順に記述して下さい。活動内容は1活動あたり100字程度で記して下さい。</p>
<p>5 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学教育に関する団体等における活動、教育実績に対する表彰等 ・国家試験問題の作成等 		

※必要に応じ、各項目を伸縮して使用してください。（複数頁にわたっても構いません。）

【様式 2 - 2】

職務上の能力に関する事項		
事項	年月日等	概要
<p>1 資格, 免許 資格の名称</p> <p>※教員免許等の資格で公募分野に関連するもの</p>	<p>〇〇年〇月〇日</p>	<p>発行機関等及び概要</p>
<p>2 特許等 (登録特許) 登録の名称</p> <p>※特許, 実用新案等で公募分野に関連するもの</p>	<p>〇〇年〇月〇日 特許第××号</p>	<p>発明者, 出願者及び概要</p>
<p>(出願特許) 登録の名称</p> <p>※特許, 実用新案等で公募分野に関連するもの</p>	<p>〇〇年〇月〇日 特願1111-222222</p>	<p>発明者, 出願者及び概要</p>
<p>3 外部資金 (科研費) 1. 科学研究費基盤研究 (B) (代表)</p>	<p>〇〇年〇月～〇 〇年〇月</p>	<p>課題名: 〇〇・・・・・・〇〇の解析 本研究では・・・・・・</p>
<p>(その他外部資金) 1. 〇〇省研究費補助金 (分担、代表 宮崎太郎)</p>	<p>〇〇年〇月～〇 〇年〇月</p>	<p>課題名: 〇〇・・・・・・〇〇の基盤的研究 本研究では・・・・・・</p>
<p>4 その他 ・職能団体等からの実務家としての卓越性に関する評価・推薦等 ・論文の引用実績等</p>		

※必要に応じ、各項目を伸縮して使用してください。(複数頁にわたっても構いません。)

【様式2-3】

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
1. ○○○○ (書名を記入)	共著	○○年○月	○○出版社 (東京) 全***頁 (分担) ***-***頁	(担当部分: ○○○○○○) 本書は～ 編集者: 宮崎太郎, 清武次郎 共著者: ○○○○, △△△△, □□□□
(学位論文)				
1. ○○○○ (論文名)	単著	○○年○月	学位論文 修士 (○○学) ○○大学大学院○○研究科	本研究では～
2. ○○○○ (論文名)	単著	○○年○月	学位論文 修士 (○○学) ○○大学大学院○○研究科	本研究では～
(学術論文)				
1. ○○○○ (論文名) (査読付)	共著	○○年○月	日本○○学会論文集 **巻, **号, **-***頁	(担当部分: 共同研究につき、本人担当部分抽出不能) 本研究では～ 共著者: ○○、△△、宮崎太郎、■ ■
※英文論文の場合 2. ○○○○ (英文) (論文タイトルの訳文)	共著	○○年○月	J. Appl. Phys., Vol. **, No. **, P***-***	(担当部分: ○○○○) 本研究では～ 共著者: ○○, △△, <u>Miyazaki, T.</u> , ■ ■ ※概要は日本語のみで可
(研究発表、講演会、シンポジウム等)				
1. ○○○○ (発表題名を記入)	—	○○年○月	学会大会名, 開催場所等	本研究では～

※必要に応じ、各項目を伸縮して使用してください。(複数頁にわたっても構いません。)

【様式2-4】（実務家として応募する者を対象）

業務経歴に関する事項		
業務・活動等名	期間	概要・成果・応募者の役割
<ul style="list-style-type: none"> ・商品開発、プロダクトデザイン、6次産業化事例、等 ・●●地域の活性化プランの策定 ・行政委員会等における計画・報告書等の策定 ・大学との共同研究 ・訴訟・審判・監査・与信・企業提携・研究開発等の担当実績 ・各種審議会・行政委員会、各種ADR等の委員 ・行政機関における調査官等の官職 ・研究会・ワークショップ等での報告や症例発表 ・調査研究、留学、海外事情調査等 	<p>〇〇年〇月～〇〇年〇月</p>	<p>[概要・応募者の役割・成果等]</p>
<p>業務・活動実績について、期間、業務・活動の名称、業務・活動の概要を記して下さい。専門分野の科目に関連する業務にはアンダーラインを引いて下さい。概要・成果・応募者の役割等については100字程度で記して下さい。管理職的役割を果たした場合（プロジェクトリーダー等）は、その内容について、50字程度で追記しアンダーラインを引いて下さい。</p>		

※必要に応じ、各項目を伸縮して使用してください。（複数頁にわたっても構いません。）

【様式 3】

社会及び学会等における活動	
社会における活動	
年 月	事 項
平成〇〇年〇〇月 平成〇〇年〇〇月	〇〇県〇〇実行委員会委員（平成**年3月まで） 〇〇県〇〇審議会委員（現在に至る）
<div style="border: 1px solid red; padding: 10px;"> <p>以下のような「社会貢献」に関わる活動経験があれば、その概要を現在から過去にさかのぼって記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会貢献：地域研究機関・研究ネットワーク委員，公的機関審議会委員，技術相談など ・国際貢献：国際協力プロジェクト・組織（JICAなど）の担当者，外国人研究者・外国人研究生の受け入れ，国際交流協定の締結など ・学術貢献：学術団体役員，学会等の開催など <p>※ その他特記すべき事項などがある場合には記載すること。</p> </div>	
学会・協会等における活動等	
現在所属している学会・協会	履歴書作成時において所属する学会の名称を記入してください
年 月	事 項
平成〇〇年〇〇月 平成〇〇年〇〇月	[学会における活動] 日本〇〇学会九州支部評議員（平成**年3月まで） 〇〇学会理事（現在に至る）
平成〇〇年〇〇月	[学会での招待講演] 【題目】，【学会名】
<div style="border: 1px solid red; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>学会に招待された講演について記入して下さい。 招待講演以外は、【様式 2 - 3】に記入して下さい。</p> </div>	

※必要に応じ、各項目を伸縮して使用してください。（複数頁にわたっても構いません。）

【様式 4】（大学等の高等教育機関の勤務者（勤務経験者）を対象）

大学等の組織の管理運営に関する活動		
委員会・役職等	期間	概要
1. ●●委員会委員長	平成○年○月～ 平成▲年▲月	○○大学○○学部において～。
<p>以下のような「組織の管理運営」に関わる経験があれば、その概要を現在から過去に遡って記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理運営：管理運営組織の長，学部教育組織，大学院教育組織および研究組織の長・委員（代議員）など ・各種委員会：各種委員会およびワーキンググループの長・委員など ・その他：企画室員，広報情報室長・室員，附属施設における業務など <p>※ その他特記すべき事項などがある場合には記載すること。</p>		

※必要に応じ、各項目を伸縮して使用してください。（複数頁にわたっても構いません。）

【様式 5】

専門分野に関する授業計画

授業科目名

授業への業務経歴や経験の活用

教育・研究実績（実務経験者であれば業務実績等）と関連づけながら、専門分野に関する科目（実習、実践、卒業研究は除く）の授業計画を、できるだけ具体的、かつわかりやすくあなたが実施したい授業内容や授業方法を記述して下さい。図や表の利用も可能ですが、1つの授業科目について1枚で作成して下さい。
授業科目名は、専門分野に関する科目を自由に設定して下さい。2科目（2枚）作成して下さい。

授業内容（授業は1回90分で、15回実施しますので、15回に分けて記述して下さい。）

1回
2回
3回
4回
5回
6回
7回
8回
9回
10回
11回
12回
13回
14回
15回

授業方法の工夫

その他（特記事項があれば記入）

※必要に応じ、各項目を伸縮して使用して下さい。（複数頁にわたっても構いません。）

【様式6】

教育、研究、大学運営等に関する抱負
教育計画について
採用された場合、どのような教育をしたいか、また、どのような教育が可能かを、業務経歴や能力にも言及しながら、できるだけ具体的に2,000字程度、もしくは英文3,000語句程度で作成して下さい
実習計画について
本学部では、地域や海外での実習や実践教育を通じて学生の実践力やマネジメント能力を育成することを教育目標としています。このために、教員全員が地域や海外でのフィールド教育を担う必要があります。あなたが採用された場合、地域や海外においてどのような教育指導が可能か、その構想や計画について500字程度で作成して下さい。
研究計画について
採用後の研究計画をできるだけ具体的に1,000～2,000字程度で作成して下さい。
大学・学部の管理運営の抱負
採用後に担う、あるいは果すことができると考えられる管理運営の抱負を500字程度で作成して下さい。

※必要に応じ、各項目を伸縮して使用してください。（複数頁にわたっても構いません。）